令和9(2027)年度

学　生　募　集　要　項

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

国際地域創造学部	国際地域創造学科（昼間主コース・夜間主コース）
教　育　学　部	学校教育教員養成課程
	中学校教育コース　教科教育専攻　技術教育専修
［英語重視］	学校教育教員養成課程
	中学校教育コース　教科教育専攻　英語教育専修
農　　学　　部	亜熱帯地域農学科
	亜熱帯農林環境科学科
	地域農業工学科
	亜熱帯生物資源科学科（健康栄養科学コースを除く）

令和　８　年　　９　　月

琉球大学

願書提出期限　令和８年１１月６日（金）１７：００必着

実施方法等に変更が生じた際には，本学ホームページにて速やかにお知らせします。

問い合わせ先一覧

事　　項	問い合わせ先	電 話 番 号
インターネット出願サイトに関すること	志願受付操作サポート窓口	0120－752－257
個別学力検査等に関すること	学生部入試課	098－895－8141 098－895－8142
	国際地域創造学部学務係	098－895－8184
	教育学部学務係	098－895－9030
	農学部学務係	098－895－8738
入学料，授業料の納入に関すること	財務部経理課収入・支出係	098－895－8058
入学料，授業料の免除に関すること	学生部学生支援課学生援護係	098－895－8135
奨学金に関すること	学生部学生支援課学生援護係 （奨学金担当）	098－895－8136
障がい等のある入学志願者の受験時における合理的配慮等に関すること	障がい学生支援室	098－895－8750
学生寮（千原寮）に関すること	学寮事務室	098－895－8101 098－895－8133

※お問い合わせは，原則として志願者本人が行ってください。
※お問い合わせ対応時間：月曜日～金曜日（休日を除く）　9:00～17:00

※各名称について，以下のとおり略記することがあります。
大学入学共通テスト：「共通テスト」
学校推薦型選抜Ⅰ：「推薦Ⅰ」

目 次

１．琉球大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー） …… 1

２．大学入学共通テストの要否 …… 2

３．試験日程等 …… 2

４．募集人員及び推薦人員 …… 3

５．出願要件・選抜方法等 …… 4

６．実施教科・科目等及び配点 …… 6

７．試験日時及び試験場 …… 7

８．出願手続 …… 8

９．受験票 …… １１

１０．入学検定料の支払い …… １１

１１．災害等による入学検定料の特例措置 …… １２

１２．障がい等のある入学志願者（受験時における合理的配慮等） …… １４

１３．受験に関する注意事項 …… １５

１４．合格発表 …… １８

１５．入学手続 …… １８

１６．入学前教育 …… １９

１７．個人情報の利用等 …… １９

１８．入試情報開示に関する事項 …… ２０

○参考情報 …… ２３
ノートパソコン等の必携について …… ２３
学生寮（千原寮）への入寮申し込みについて …… ２３
琉球大学生活協同組合（消費生活協同組合法に基づく団体）によるお知らせ …… ２３

○出願書類等一覧
出願書類等の記入上の注意 …… ２４

1. 琉球大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

［平成２９年２月９日
制　　定］

琉球大学の教育の目的と理念

琉球大学は，「自由平等，寛容平和」の建学の精神の下，「普遍的価値を身につけた２１世紀型市民として，地域社会及び国際社会の発展に寄与できる人材」の育成を掲げ，さらに具体的に以下の４つを目指し人材を育成します。

①豊かな教養と自己実現力を有し，総合的な判断力を備えた人材
②優れた専門性を持ち，地域社会及び国際社会に貢献する人材
③外国語運用能力と国際感覚を有し，国際社会で活躍する人材
④地域の歴史と自然に学び，世界の平和及び人類と自然の共生に貢献する人材

求める学生像

琉球大学は，このような教育理念を理解し，本学で学ぶ強い意欲を持ち，次のような資質をもった人を積極的に受け入れます。

①高等学校段階までの教育において，基礎的な知識・技能を習得し，問題意識を持ち続け，主体的学習に取り組む態度を身につけた人
②異なる歴史的・文化的特性や価値観を理解し，地域社会及び国際社会で貢献する意欲のある人
③自分自身の可能性を信じ，自己の個性を生かし，自己実現に意欲のある人

入学者選抜の基本方針

琉球大学は，各学部・学科等の求める学生像に沿って，多様な選抜方法により知識・技能やそれらの活用能力の評価だけでなく，意欲と主体性をもって学ぶことができるかを，多面的・総合的に評価し，社会人や留学生など多様な人を広く受け入れます。

各学部・学科等の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

各学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）については，各学士教育プログラムにおける入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）（https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/policy/faculty_admission-policy/）をご覧ください。

入学者受入れの方針
＜二次元コード＞

2.大学入学共通テストの要否

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）においては，大学入学共通テストを課しません。

3. 試験日程等

インターネット 出願登録期間	令和８年１０月２３日（金）～１１月６日（金）１７：００
入学願書受付期間 （出願書類提出期間）	令和８年１１月１日（日）～１１月６日（金）１７：００必着
試　　験　　日	令和８年１２月２日（水）
合　格　発　表	令和８年１２月１１日（金）　１５：００頃
入　学　手　続	令和８年１２月１４日（月）～２５日（金）１７：００必着

4. 募集人員及び推薦人員

<table>
<tr><th>学部名</th><th colspan="2">学科等</th><th>募集人員</th><th>推薦人員</th></tr>
<tr><td rowspan="2">国際地域創造学部</td><td colspan="2">国際地域創造学科
（昼間主コース）</td><td>５０名
うち専門高校卒業生枠５名</td><td rowspan="2">各高等学校等の長が推薦できる人数は，１高等学校等（定時制及び通信制の課程を含む）につき昼間主は６名，夜間主は３名以内とします。
ただし，専門高校卒業生枠については，昼間主２名，夜間主２名以内とし，専門高校卒業生枠は内数とします。</td></tr>
<tr><td colspan="2">国際地域創造学科
（夜間主コース）</td><td>１３名
うち専門高校卒業生枠２名</td></tr>
<tr><td>教育学部</td><td>学校教育教員養成課程
中学校教育コース
教科教育専攻</td><td>技術教育
専修</td><td>２名</td><td>１高等学校等（定時制及び通信制の課程を含む）の長が推薦できる人数は，制限しません。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">農学部</td><td colspan="2">亜熱帯地域農学科</td><td>５名
農業関連学科から３名
その他の学科から２名</td><td rowspan="4">各学科とも１高等学校等（定時制及び通信制の課程を含む）につき２名以内とします。
ただし，１高等学校等から農学部に推薦可能な人数は５名以内とします。</td></tr>
<tr><td colspan="2">亜熱帯農林環境科学科</td><td>５名
農業関連学科から３名
その他の学科から２名</td></tr>
<tr><td colspan="2">地域農業工学科</td><td>５名
農業関連学科から２名
その他の学科から３名</td></tr>
<tr><td colspan="2">亜熱帯生物資源科学科
（健康栄養科学コースを除く）</td><td>６名
農業関連学科から３名
その他の学科から３名</td></tr>
<tr><td colspan="5">英　語　重　視</td></tr>
<tr><td>教育学部</td><td>学校教育教員養成課程
中学校教育コース
教科教育専攻</td><td>英語教育
専修</td><td>１名</td><td>１高等学校等（定時制及び通信制の課程を含む）の長が推薦できる人数は，制限しません。</td></tr>
<tr><td colspan="3">合　　計</td><td>８７名</td><td></td></tr>
</table>

＊「高等学校等」とは，高等学校，高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

5. 出願要件・選抜方法等

実施学部・学科等	国際地域創造学部　国際地域創造学科	
	昼間主コース	夜間主コース
募集人員	５０名（うち専門高校卒業生枠５名）	１３名（うち専門高校卒業生枠２名）
出願要件	次の（１）～（３）に該当する者 （１）高等学校等（＊）を令和９年３月卒業（修了）見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和８年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者 なお，専門高校卒業生枠にあっては高等学校の商業※または観光関連学科を令和９年３月に卒業見込みの者 ※商業については原則，商業科目２５単位以上とする。ただし，外国語（上限）５単位を含めてもよい。 （２）学習成績・人物が優秀で，出身高等学校等の長が責任をもって推薦でき，学習成績概評がＡに属する者 （３）合格した場合は，入学することを確約できる者	
選抜方法等	共通テストを免除し，高等学校等の長の推薦に基づき，個別学力検査等の成績を総合して選考します。 〇個別学力検査等　［小論文，面接，調査書・推薦書，志願理由書］	

実施学部・学科等	教育学部　学校教育教員養成課程　中学校教育コース 教科教育専攻　技術教育専修
募集人員	２　名
出願要件	次の（１）～（３）に該当する者 （１）高等学校等（＊）を令和９年３月卒業（修了）見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第３項の規定に基づき令和８年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者 （２）学習成績・人物が優秀で，技術の分野に強い関心と勉学意欲を有し，出身高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で全体の学習成績の状況が３．５以上のもの （３）合格した場合は，入学することを確約できる者
選抜方法等	共通テストを免除し，高等学校等の長の推薦に基づき，個別学力検査等の成績を総合して選考します。 〇個別学力検査等　［口頭試問を含む面接，調査書］

＊「高等学校等」とは，高等学校，高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

実施学部・学科等	農学部 亜熱帯地域農学科・亜熱帯農林環境科学科・地域農業工学科 ・亜熱帯生物資源科学科（健康栄養科学コースを除く）	
募集人員	２１名	①亜熱帯地域農学科　　５名（農業関連学科枠３名，その他学科枠２名） ②亜熱帯農林環境科学科　５名（農業関連学科枠３名，その他学科枠２名） ③地域農業工学科　　５名（農業関連学科枠２名，その他学科枠３名） ④亜熱帯生物資源科学科　６名（農業関連学科枠３名，その他学科枠３名）
出願要件	次の（１）～（３）に該当する者 （１）高等学校等（＊）を令和９年３月卒業（修了）見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和８年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者 なお，農業関連学科にあっては教科「農業」の科目を２０単位以上履修した者又は履修見込みの者 （２）高等学校等の学習成績・人物が優秀で，全体の学習成績の状況が４．０以上の者で，出身高等学校等の長が責任をもって推薦できるもの （３）合格した場合は，入学することを確約できる者	
選抜方法等	共通テストを免除し，高等学校等の長の推薦に基づき，個別学力検査等の成績を総合して選考します。 ○個別学力検査等　［小論文，口頭試問を含む面接，調査書，志願理由書］	

【英語重視】

実施学部・学科等	教育学部　学校教育教員養成課程　中学校教育コース 教科教育専攻　英語教育専修
募集人員	１　名
出願要件	次の（１）～（４）に該当する者 （１）高等学校等（＊）を令和９年３月卒業（修了）見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和８年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者 （２）学習成績・人物が優秀で，出身高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で，全体の学習成績の状況が４．２以上のもの （３）次のいずれかに該当する者 ①実用英語技能検定試験で準１級以上を取得した者 ②ＴＯＥＦＬ iBT Test で次の得点以上を取得した者 ２０２６年１月２０日以前の受験の場合（０－１２０）：６１ ２０２６年１月２１日以降の受験の場合（１－６）　：３．５ ③ＴＯＥＩＣ Listening & Reading Test で６００点以上を取得した者 （４）合格した場合は，入学することを確約できる者
選抜方法等	共通テストを免除し，高等学校等の長の推薦に基づき，個別学力検査等の成績を総合して選考します。 ○個別学力検査等　［面接（英語による面接），調査書］

＊「高等学校等」とは，高等学校，高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

6. 実施教科・科目等及び配点

共通テストを免除し，高等学校等の長の推薦に基づき，個別学力検査等の成績を総合して選考します。

○個別学力検査等の配点

<table>
<tr><th>学部</th><th colspan="2">学科・課程・コース・専攻・専修</th><th>小論文</th><th>面接</th><th>調査書</th><th>推薦書</th><th>志願理由書</th><th>合計</th></tr>
<tr><td>国際地域
創造学部</td><td colspan="2">国際地域創造学科
（昼間主コース・夜間主コース）</td><td>２００</td><td>２００</td><td colspan="2">１００</td><td>１００</td><td>６００</td></tr>
<tr><td>教育学部</td><td>学校教育教員
養成課程
中学校教育コース
教科教育専攻</td><td>技術教育専修</td><td></td><td>３００
（口頭試問を含む）</td><td>２００</td><td colspan="2">面接の参考
とする</td><td>５００</td></tr>
<tr><td>農学部</td><td colspan="2">亜熱帯地域農学科
亜熱帯農林環境科学科
地域農業工学科
亜熱帯生物資源科学科
（健康栄養科学コースを除く）</td><td>１５０</td><td>１５０
（口頭試問を含む）</td><td>５０</td><td>面接の
参考と
する</td><td>５０</td><td>４００</td></tr>
<tr><td colspan="9">英　語　重　視</td></tr>
<tr><td>教育学部</td><td>学校教育教員
養成課程
中学校教育コース
教科教育専攻</td><td>英語教育専修</td><td></td><td>３００
（英語による面接）</td><td>２００</td><td colspan="2">面接の参考
とする</td><td>５００</td></tr>
</table>

7. 試験日時及び試験場

（１）試験日：令和８年１２月２日（水）

※試験開始時刻の３０分前までに，面接は集合時刻までに下記集合場所へ到着してください。

※試験開始時刻（面接は，集合時刻）から３０分を超えて遅刻した者は，受験することができません。

※受験者全員が集合次第，面接を開始する場合があります。また，受験者数により，面接の集合時刻と開始時刻を変更することがあります。その場合は，別途各受験者へお知らせします。

学部	学科・課程・コース・専攻・専修		試験場	小論文	面接	
				試験時刻	集合時刻	開始時刻
国際地域創造学部	国際地域創造学科（昼間主コース・夜間主コース）		千原キャンパス 国際地域創造学部試験場	１０：００～１２：００	１２：５０	１３：００
教育学部	学校教育教員養成課程 中学校教育コース 教科教育専攻	技術教育専修	千原キャンパス 教育学部試験場		９：３０	１０：００
農学部	亜熱帯地域農学科 亜熱帯農林環境科学科 地域農業工学科 亜熱帯生物資源科学科（健康栄養科学コースを除く）		千原キャンパス 農学部試験場	１０：００～１１：３０	１３：００	１３：１５
英　語　重　視						
教育学部	学校教育教員養成課程 中学校教育コース 教科教育専攻	英語教育専修	千原キャンパス 教育学部試験場		９：３０	１０：００

【試験場配置図】https://www.u-ryukyu.ac.jp/wp-content/uploads/2026/08/01.R9haichizu_suisen1.pdf

試験場配置図は必ず事前に確認し，集合時刻までに集合場所に集まってください。

試験当日は十分な時間的余裕をもって試験場に向かってください。

（２）集合場所

学部名	場所
国際地域創造学部	文系講義棟
教育学部	教育学部本館玄関前
農学部	農学部本館西棟２階ホール

（３）試験場下見　令和８年１２月１日（火）１５：００～１７：１５まで

各試験場の建物入口に受験者に対する連絡，注意事項及び試験室配置図を掲示しますので，試験室等の確認を行ってください。試験室内への立入はできません。

8. 出願手続

（１）出願手順

① 出願登録のためのＥメールアドレスの準備
Ｅメールアドレスは，スマートフォン・携帯電話やフリーメールも利用可能ですが，本学からのメール（no-reply@52school.com）を確実に受信できるよう設定を確認してください。登録されたＥメールアドレス宛に，出願情報登録完了等の確認メールを送信します。

② インターネット出願サイトへの登録
琉球大学ホームページ「入試情報」より，インターネット出願サイトにアクセスし，出願情報の登録を行います。
自宅にパソコンやスマートフォン等インターネット環境がない場合は，自宅以外（学校等）のパソコン等（インターネット環境）を利用していただいても構いません。

③ 入学検定料の支払い
詳細は「入学検定料の支払い」「災害等による入学検定料の特例措置」を参照してください。

④ 出願書類等の提出

インターネット出願

インターネット出願サイトで登録後，入学検定料を支払い，出願書類等を本学へ郵送し受理されることで出願完了となりますので，ご注意ください。
出願書類を郵送する際は，郵便の事情等による郵便物の遅配が予想されますので，十分な時間的余裕をもって発送してください（消印有効ではありません）。



インターネット出願サイト URL https://www.guide.52school.com/guidance/net-u-ryukyu/
登録期間以外は，登録できません。
操作に関するお問い合わせ ：志願受付操作サポート窓口
0120－752－257（受付時間 9:00～20:00）（土日祝日利用可能）

（２）受付期間

インターネット 出願登録期間	令和８年１０月２３日（金）９：００～１１月６日（金）１７：００まで ※インターネット出願登録だけでは出願手続きは完了しません。 入学願書受付期間内に出願書類等を提出（郵送）することが必要です。
入学願書受付期間 （出願書類提出期間）	令和８年１１月１日（日）～１１月６日（金） 最終日１７：００必着（消印有効ではありません。）
入学検定料支払期間	令和８年１０月２３日（金）９：００～１１月６日（金）１７：００まで

（３）出願書類等

高等学校等から取り寄せる書類

出願書類等	事　　項
１．調 査 書 （※１）（※２） 【全員】	高等学校等の長が作成し，厳封したものを提出してください。 なお，被災等の事情により調査書を提出できない者は卒業証明書又は卒業見込み証明書及び成績証明書を提出してください。 ※調査書又はそれに代わる証明書等を提出できない者は，入試課までご相談ください。

本学様式指定の書類

本学ホームページ（https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/r9suisen1/）からダウンロードし印刷してください。

出願書類等	事　　項
２．推薦書（※２） 【全員】	高等学校等の長が作成し，厳封したものを提出してください。
３．志願理由書 （Ａ４サイズ） 【全員】	志願者本人の直筆で，黒のボールペン（消せるボールペンは不可）により作成してください。Wordで作成する場合は，体裁・様式の変更は行わないでください。

（※１）文部科学省所定の様式に従い高等学校等の長が作成した調査書により，入学志願者の高等学校在学中の学習成績，特別活動等について審査します。

（※２）新型コロナウイルス等の感染症対策の一環として，高等学校で臨時休業等が実施され，各種のスポーツ・文化関係の行事，大会及び資格・検定試験等が中止，延期又は規模縮小等されている場合は，努力のプロセス等を記載しても構いません。

インターネット出願サイトから印刷する書類

出願書類等	事　　項
４．出願確認票 （Ａ４サイズ） 【全員】	インターネット出願登録後，同サイト内の申し込み確認ページより印刷して，提出してください。 ※印字されている内容に誤りがないか，確認してください。 修正する場合は，該当部分を二重線で消し，赤のボールペン（消せるボールペンは不可）で記入してください。ただし，志願内容に関する変更はできません。

出願書類等	事　　項
５．宛名ラベル （Ａ４サイズ） 【全員】	インターネット出願登録後，同サイト内の申し込み確認ページより印刷したものを郵送用の封筒に貼り付けてください。 ※印字されている内容に誤りがないか，確認してください。 修正する場合は，該当部分を二重線で消し，赤のボールペン（消せるボールペンは不可）で記入してください。また，提出書類等について確認の上，チェックしてください。

その他

出願書類等	事　　項
６．資格取得等を証明する資料 （「英語重視」のみ） （Ａ４サイズ）	【教育学部 学校教育教員養成課程中学校教育コース 教科教育専攻 英語教育専修】 出願資格に該当する資格取得等を証明する書類を提出してください。 ※資料はすべてＡ４サイズに拡大又は縮小コピーして提出してください。

※印刷方法について

カラー選択：モノクロ，カラーどちらでもかまいません。
印 刷 用 紙：普通紙でかまいません。
ホッチキスは使用しないこと。
出願書類が２ページ以上ある場合は，両面印刷してください。

（４）提出方法・提出先

前項（３）出願書類等は，インターネット出願サイトから印刷し，宛名ラベルを貼った市販の封筒角形２号封筒（240mm×332mmでＡ４サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）に入れ，「書留郵便」で郵送してください。１１月１日（日）よりも早く本学に到着しても問題ありません。ただし，書類の確認は１１月１日（日）から行います。なお，書類の受理についての連絡・電話でのお問い合わせ対応等は行いません。書留の引受番号より配送状況をご確認ください。入学願書受付期間終了後に到着した場合には受理できませんので，ご注意ください。

※入学願書の受付は，原則として郵送に限ります。

【提出先】 琉球大学学生部入試課	〒９０３－０２１３ 沖縄県中頭郡西原町字千原１番地 全保連ステーション（大学会館）１階 電話：098－895－8141

（５）出願に関する注意事項

国公立大学の学校推薦型選抜は，共通テストを課すもの及び課さないものを含めて，１つの大学・学部しか出願できません。よって，本学の推薦Ⅰ，推薦Ⅱを併願することはできません。
また，本学の学校推薦型選抜と他の国公立大学の学校推薦型選抜を併願することもできませんのでご注意ください。

（６）学校推薦型選抜志願者が国公立大学・学部の一般選抜を志願する場合の取扱い

学校推薦型選抜志願者も，不合格となった場合に備えて，本学又は他の国公立大学・学部の一般選抜の「前期日程」から１つ，「後期日程」から１つの合計２つの大学・学部に出願することができます。ただし，出願に際しては，志望する大学・学部・学科等が指定する令和９年度共通テストの教科・科目を受験していること及び入学検定料を新たに納入することが必要です。

（７）提出書類の注意事項

出願書類の志願者の氏名は，通称・略字等は使用せず，正確かつ丁寧に記入してください。また，インターネット出願登録の際に氏名の漢字が正しく表記されない場合や，文字数制限のため氏名の入力ができない場合は氏名の一部を入力のうえ，印刷した出願確認票の該当部分を二重線で消し，赤のボールペン（消せるボールペンは不可）で正しい氏名を記入してください。

・国際地域創造学部，農学部志願者のうち，専門高校卒業生枠又は農業関連学科による推薦である場合は，推薦書，志願理由書の所定の欄に○印を付してください。
・出願書類に記入もれ，その他不備がある場合は受理しません。
・出願書類の受付後は，出願書類の返却及び記載事項の変更は認めません。
・出願書類の記載と相違する事実が発見された場合は，入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
・出願書類提出後，「出願確認票」で届け出た志願者現住所，不在時の連絡先が変更になった場合は，直ちに本学学生部入試課（電話098－895－8141）に連絡してください。

9. 受験票

令和８年１１月１３日（金）以降，インターネット出願サイトからダウンロードが可能となります。受験票は印刷し，試験当日に必ず持参してください。

10. 入学検定料の支払い

（１）入学検定料

昼間主コース	１７，０００円
夜間主コース	１０，０００円

①入学検定料の他に，別途必要なインターネット出願サイトサービス利用料（９００円）及び入学検定料の支払いに係る手数料は志願者負担となります。
※試験成績開示を希望する場合は，入学検定料に開示手数料（６５０円）を併せて徴収します。
②災害等により被災された方については，入学検定料免除の特例措置を行っております。条件や手続きの詳細については，「１１．災害等による入学検定料の特例措置」を参照してください。

（２）入学検定料支払期間

令和８年１０月２３日（金）～１１月６日（金）１７：００まで

（３）支払い方法（インターネット出願サイトで選択できます。）

コンビニエンスストア，Pay-easyでの支払い（銀行ATM，ゆうちょ銀行ATM，ネットバンキング），クレジットカード（VISA，Master Card，JCB，AMERICAN EXPRESS，Diners Club）のいずれかで入学検定料の支払いが可能です。
①銀行窓口での支払いはできません。
②コンビニエンスストアに設置されているＡＴＭでの支払いはできません。
③コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。

（４）入学検定料の返還について

支払済の入学検定料は，次の場合を除き，いかなる理由があっても返還しません。
ア．入学検定料を支払ったものの，出願しなかった場合（出願書類を提出しないまま入学願書受付期間が終了，又は書類不備等により出願書類が受理されなかった場合）
イ．誤って入学検定料を二重に支払った場合
ウ．災害等により被災した特例措置対象者が入学検定料を支払った場合

※いずれの場合でも，インターネット出願サイトサービス利用料（９００円）及び入学検定料の支払いに係る手数料は返還しません。
※成績開示請求の希望登録をしていた場合は，その手数料６５０円も返還します。

◆上記「ア」から「ウ」に該当する場合（返還手続き）

返還手続きは WEB 上での登録となります。以下の二次元コード，下記 URL から申請を行ってください。

検定料払戻請求受付 URL：https://forms.office.com/r/5WGkRXi4Qc

検定料払戻請求受付
＜二次元コード＞

申請期限：令和９年３月３１日（水）

※返還には請求情報登録後，１ヶ月程度かかります。

【返還手続きお問い合わせ先】

琉球大学財務部経理課 収入・支出係	〒９０３－０２１３　沖縄県中頭郡西原町字千原１番地 電話：０９８－８９５－８０５８ メール：krsyusi@acs.u-ryukyu.ac.jp

11. 災害等による入学検定料の特例措置

本学では，令和９年度の全ての入学者選抜に関して，文部科学省より配慮依頼がある災害の被災者の経済的負担を軽減し受験機会を確保するため，特例措置を実施し，次に該当する入学志願者の入学検定料を免除します。※申請する場合は「入学検定料」を払い込まないでください。

（１）措置内容

入学検定料の免除　昼間主：１７，０００円　　夜間主：１０，０００円

（２）免除の対象者及び必要書類

対　象　者	必要書類（写し）
①　災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で，以下のいずれかに該当する者	ア又はイの書類
ア．主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊，大規模半壊，半壊，流失した場合	罹災（りさい）証明書
イ．主たる家計支持者が死亡，又は行方不明の場合	死亡又は行方不明を証明する書類
②　居住地が福島第一原子力発電所事故により，帰還困難区域，居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者	被災証明書

●文部科学省から配慮依頼がある災害等

・東日本大震災関連情報：文部科学省ＨＰ（https://www.mext.go.jp/a_menu/saigaijohou/）
・熊本県熊本地方を震源とする地震について(平成 28 年)：
　文部科学省ＨＰ（https://www.mext.go.jp/a_menu/kumamotojisin/index.htm）
・その他の災害：文部科学省ＨＰ（https://www.mext.go.jp/a_menu/sonotajisin/index.htm）

（３）申請の方法　※申請する場合は「入学検定料」を払い込まないでください。

インターネット出願サイトでの出願登録前に，申請方法や事前に必要となる内容等についてご確認ください。

①学生部入試課へ連絡の上，該当の可否及び必要書類等について確認してください。

②本学ホームページ（https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/suisen1/ ）より所定の様式「検定料免除申請書」をダウンロードしてください。

③「検定料免除申請書」をＡ４サイズで印刷の上，必要事項の記入，被災状況を選択してください。

④学生部入試課へ必要資料をＦＡＸ又はＥメールで送付してください。

⑤必要書類を添えて，出願書類とともに「検定料免除申請書」の原本を提出してください。

（４）入学検定料を誤って納入した場合

本特例措置に該当するにも関わらず，誤って納入した入学検定料の返還を希望する場合は，下記WEB上での登録に加え，罹災証明書等（写し）を学生部入試課へ提出してください。申請内容確認後，入学検定料を返還します（払戻の理由は「災害等による特例措置」を選択してください）。

検定料払戻請求受付 URL： https://forms.office.com/r/5WGkRXi4Qc

検定料払戻請求受付
＜二次元コード＞

申請期限：令和９年３月３１日（水）

※返還には請求情報登録後，１ヶ月程度かかります。

【返還手続きお問い合わせ先】

琉球大学財務部経理課 収入・支出係	〒９０３－０２１３　沖縄県中頭郡西原町字千原１番地 電話：０９８－８９５－８０５８ メール：krsyusi@acs.u-ryukyu.ac.jp

【罹災証明書等（写し）提出先】

琉球大学学生部入試課	〒９０３－０２１３　沖縄県中頭郡西原町字千原１番地 電話:098－895－8141　FAX:098－895－8129 メール：nsnsdl@acs.u-ryukyu.ac.jp

12. 障がい等のある入学志願者（受験時における合理的配慮等）

障がい等を有する者，疾病・負傷等により受験上の配慮を必要とする志願者は，あらかじめ本学障がい学生支援室に「障がい等のある入学志願者の受験時における合理的配慮申請書」を郵送にて提出してください。

申請された配慮事項については，本学において検討し，その結果を「受験時における合理的配慮の検討結果通知書」により郵送にて通知します。検討結果通知書の受領後は，記載事項を確認のうえ同封の書類をご返送ください。

また，上記手続きには２～３週間を要します。合理的配慮の内容によっては，対応にさらなる時間を要する場合があります。

なお，相談の内容によっては，本学の試験までに対応できず，配慮を希望される措置が講じられない場合がありますので，可能な限り早めに相談してください。事前相談は随時受け付けております。

（１）申請期限　　令和８年１０月１６日（金）（消印有効）

※申請期限後の書類については，受理しませんのでご注意ください。

※共通テストで受験上の配慮申請が認められた場合でも，本学の障がい学生支援室へ申請が必要です。なお，期限後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により，障がいを有することとなった場合は，その時点で速やかに相談してください。

（２）申請方法

以下の書類を，障がい学生支援室へ「簡易書留」又は「レターパックプラス」で郵送してください。

①「障がい等のある入学志願者の受験時における合理的配慮申請書」（本学指定の様式）

②「医師からの意見書」（本学指定の様式）

③その他相談する際に必要な参考資料

※上記①及び②の本学指定の様式は，本学障がい学生支援室ホームページ（https://g-support.std.u-ryukyu.ac.jp ）「支援を希望される皆さまへ」よりダウンロードできます。

※必要に応じて，追加資料の提出を依頼することもあります。

※本学が必要と判断した場合は，本学において志願者，保護者又はその立場を代弁し得る出身学校担当者等との面談等を行います。

【問い合わせ先】 琉球大学障がい学生支援室	〒９０３－０２１３ 沖縄県中頭郡西原町字千原１番地 全保連ステーション（大学会館）２階 電話：０９８－８９５－８７５０ ＦＡＸ：０９８－８９５－８７９１ Ｅ－ｍａｉｌ：g-support@acs.u-ryukyu.ac.jp

13. 受験に関する注意事項

1）受験上の注意事項

（1）個別学力検査等の日程・試験場は，学部・学科等により異なるので，注意してください。

（2）試験場は，学部ごとに散在していますので，事前に下見をしておくことをお奨めします。各試験場の試験室配置図（面接集合場所を含む）及び注意事項は，「７．試験日時及び試験場」欄を確認してください。

（3）試験当日は，試験開始時刻の３０分前までに，面接（口頭試問を含む）においては集合時刻までに各試験場へ到着してください。なお，試験室への入室は監督者の指示に従ってください。

（4）試験室へ入室し，座席についたとき，琉球大学受験票の「受験番号」と机に貼ってある「受験番号」が同じであることを確認してください。

（5）試験開始時刻（面接（口頭試問を含む）において集合時刻）から３０分を超えて遅刻した者は，受験することができません。

（6）試験室には，必ず本学の受験票を携帯し，監督者の指示に従い所定の場所に置いてください。万一忘れた場合は，当該試験場に設置している試験場本部に申し出てください。

（7）ア　受験票のほかに試験時間中，机の上に置けるものは，次のとおりです。

・黒鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可。），鉛筆キャップ
・シャープペンシル（黒い芯に限る。）
・プラスチック製の消しゴム
・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
・時計（辞書，電卓，端末等の機能があるものや，それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）
・眼鏡，ハンカチ，目薬，ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）

これ以外の所持品を使用又は置いている場合には，解答を一時中断させて，試験終了まで預かることがあります。

なお，座布団，クッション，タオル，ひざ掛け，手袋（多汗症用を含む。）の使用を希望する場合は，試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。

イ　試験時間中に，次のものを使用してはいけません。

・定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。），コンパス，電卓，そろばん，グラフ用紙等の補助具
・携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。），タブレット端末，電子辞書，IC レコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等の電子機器類

これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず，身につけていたり手に持っていると不正行為となることがあります。

なお，通信機能のある電子機器類（携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。），タブレット端末等）は，かばんの中にしまっていなければ，電源が切られていても，使用しているものとし，不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も，使用しているものとし，不正行為となります。）

また，イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。

※試験時間中，病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は，受験時における合理的配慮申請が必要です。

ウ　試験時間中に使用してはいけない電子機器類は，受験する教科・科目の試験室への受験者入室終了時刻までに，必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験開始前に，監督者の指示で電源が切られているか等の確認を行います。

エ　耳栓は，監督者の指示が聞こえない場合がありますので，使用できません。

※試験時間中，病気・負傷や障がい等により机の上に置けるもの以外のものを使用したい場合

は，受験時における合理的配慮申請が必要です。

（８）問題冊子は，試験開始の合図があるまで絶対に開かないでください。

（９）解答用紙には，受験番号を正確に記入してください。受験番号の記入もれ又は誤記がある場合は，無効とすることがあります。

（１０）試験時間中は，試験室からの退席は認めません。ただし，用便，身体の不調又は質問等がある場合は，挙手をして監督者の指示に従ってください。

（１１）解答用紙を試験室外に持ち出した場合は，無効となります。

（１２）解答用紙は，解答の如何にかかわらず必ず提出してください。

（１３）試験当日は，各試験場内への自動車，オートバイ等の乗り入れを原則禁止します。

（１４）悪天候等による交通機関の遅延・欠航・運休が予想される場合は，十分な時間的余裕をもって試験会場に到着するようにしてください。

（１５）学校保健安全法施行規則第１８条に定める感染症（インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス等）に罹患し，試験当日までに治癒していないか出席停止期間等が終了していない受験者は，他の受験者への感染のおそれがあるため，受験できませんのでご注意ください。ただし，病状により学校医その他の医師が感染のおそれがないと認めたときはこの限りではありません。なお，上記により受験できなかった場合の追試験等の措置及び検定料の返還は行いません。

（１６）マスクの着用は，原則として個人の判断に委ねることとします。ただし，咳などの症状のある方にはマスクの着用をお願いすることがあります。

※本人確認等のため，試験開始後でも試験監督者が声をかけることがあります。

※実施方法等に変更が生じた際には，本学ホームページにて速やかにお知らせします。

2）不正行為

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は，受験の中止と退室を指示され，それ以後の受験はできなくなります。また，既に受験した個別学力検査等の成績も無効になります。

なお，状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

①出願確認票，受験票，解答用紙へ故意に虚偽の記入（インターネット出願登録時に本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど。）をすること。
②カンニング（試験の教科・科目等に関するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること，教科書，参考書，辞書等の書籍類の内容を見ること，他の受験者の答案等を見ること，他の人から答えを教わることなど。）をすること。
③他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
④配付された問題冊子を，その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
⑤解答用紙を試験室から持ち出すこと。
⑥「解答はじめ。」の指示の前に，問題冊子を開いたり解答を始めること。
⑦試験時間中（面接（口頭試問，実技を含む。）時間及び面接待機時間を含む。）に，携帯電話やスマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。），タブレット端末，電子辞書，ＩＣレコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。（緊急の連絡が必要な場合は，試験監督者等に申し出ること。）
※通信機能のある電子機器類（携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。），タブレット端末等）は，かばんの中にしまっていなければ，電源が切られていても，使用しているものとします（衣類のポケット等に入れていた場合も，使用しているものとします。）
※イヤホンについては，耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中，病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は，受験時における合理的配慮申請が必要です。）
⑧試験時間中に，使用を認められていない定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。），コンパス，電卓，そろばん，グラフ用紙等の補助具を使用すること。
⑨「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず，鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

上記以外にも，次のことをすると不正行為になることがあります。指示等に従わず，不正行為と認定された場合の取扱いは，上記と同様です。

①試験時間中に使用を認められていない定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。），コンパス，電卓，そろばん，グラフ用紙等の補助具や携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。），タブレット端末，電子辞書，ＩＣレコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等の電子機器類，教科書，参考書，辞書等の書籍類をかばん等にしまわず，身に付けていたり手に持っていること。
②試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど，試験の進行に影響を与えること。
③試験に関することについて，自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
④試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
⑤試験場において監督者等の指示に従わないこと。
⑥その他，試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

14. 合格発表

合格者の発表は，本人宛てに合格通知書と入学手続書類を郵送します。

なお，令和９年度より，高等学校等の長あての選考結果通知は郵送いたしません。

また，本学ホームページ（https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/successfulapplicants/）にも掲載します。なお，電話による合否の問合せには一切応じません。

合格発表：令和8年12月11日(金)15:00頃

15. 入学手続

詳細は，合格者に送付する「入学手続案内」をご確認ください。

（１）入学手続期間

令和８年１２月１４日（月）～２５日（金）９：００～１７：００（必着）（土日・祝日を除く）

※入学手続書類等は，原則「書留郵便」で郵送してください。

（２）入学料及び授業料

区分	昼間主コース	夜間主コース
入学料	２８２，０００円	１４１，０００円
授業料	（前期分）２６７，９００円 （年　額）５３５，８００円	（前期分）１３３，９５０円 （年　額）２６７，９００円

※上記については令和８年度入学者の金額であり，入学時及び在学中に金額の改定が行われた場合は，改定時から新たな金額が適用されます。

※授業料の納入については，本人の申し出により前期分の納入の際に後期分も併せて納入することができます。

※日本学生支援機構（JASSO）の給付型奨学金及び大学独自の授業料免除制度等については，合格者に送付する「入学手続案内」または下記の本学ホームページをご確認ください。

【学生生活支援情報ホームページ】 https://slsi.skr.u-ryukyu.ac.jp/gksien/

（３）留意事項

①本選抜による合格者が，本学の定める期間内に入学手続を行わないときは，本学に入学する権利を消失するので十分に注意してください。

②本選抜による合格者で入学手続きを完了した者は，本学及び他の国公立大学・学部を受験しても，その大学・学部の合格者とはなりません。

③出願後に生じた特別の事情により入学を辞退する場合には，当該者の推薦を行った高等学校等の長を経由して令和８年１２月２５日（金）１７：００までに「推薦入学辞退願」を合格した学部に提出し，その許可を得た場合に限り，その入学辞退を認めます。

④上記③による入学辞退許可を受けずに入学を辞退したり，入学手続を行わない場合には，翌年度以降，当該高等学校等の長からの推薦を受理しませんので，注意してください。
また，その場合，本年度に出願済の他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）を受験しても入学許可は得られません。
※公立大学協会ホームページ https://www.kodaikyo.org 参照

⑤入学手続時に入学料免除・徴収猶予の申請をした者で，入学手続後に入学を辞退する場合は，合格した学部学務係に必ず電話連絡の上，令和９年３月３１日（水）１７：００までに入学料の全額を納入してください。

16. 入学前教育

合格者には，入学までの期間に，必要に応じて課題レポートの提出など入学前教育を実施します。
詳細については，合格通知書と共に送付します。

学部	学科等	対象者	課題の概要
農学部	亜熱帯地域農学科	農業関連学科枠	英語，化学に関する入学前教育を実施します。
	亜熱帯農林環境科学科		
	地域農業工学科		
	亜熱帯生物資源科学科		

17. 個人情報の利用等

（１）本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報は，次のとおり利用又は提供しますので，あらかじめご了承ください。

①入学者選抜，合格発表及び入学手続に係る業務で利用します。

②入学手続者及びその保護者等の住所・氏名等につき，学生支援関係業務（健康診断，入学料免除，入学料徴収猶予，授業料免除，奨学生採用，就職支援，入寮手続等），教務関係業務（学籍管理，修学指導，成績管理等），納入金関係業務（授業料徴収等）で利用します。

③入学者選抜に係る統計処理及び調査研究で利用します。なお，統計処理及び調査研究の結果発表を行う際は，個人が特定できないよう配慮します。

④国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため，合否及び入学手続き等に関する個人情報を，独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。

⑤本学の関連団体である琉球大学同窓会，琉球大学後援財団，各学部・学科同窓会，各学部・学科後援会及び琉球大学生活協同組合に，氏名等の個人情報を当該組織の活動に必要な範囲において提供する場合があります。

（２）上記（１）の各種業務での利用にあたっては，本学から当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）に，必要な限度において当該個人情報を提供する場合があります。この場合，受託業者に対し，当該個人情報について，その利用の目的若しくは方法の制限その他必要な制限を付し，かつその漏えい防止その他個人情報の適切な管理のために必要な措置を講ずることを求めます。

（３）出願書類の不備等がある場合，その訂正・補完を速やかに行っていただくため，本学を受験されること及び出願書類に不備等があることを，保護者又は高等学校等に通知する場合があります。

（４）本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報は，上記及び個人情報の保護に関する法律第１８条，第２７条及び第２８条に規定されている場合を除き，本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

18. 入試情報開示に関する事項

（１）個別学力検査等の採点・評価基準

①　国際地域創造学部

国際地域創造学科	小　論　文	○考察力や論理的思考力等を評価し点数化します。
	面　　接	○学びに対する意欲，目的，志向性を総合的に評価し点数化します。
	調　査　書 推　薦　書	○「全体の学習成績の状況」を点数化するだけではなく，「総合的な探究の時間の記録」，「特別活動の記録」，「指導上参考となる諸事項」等を本学部のアドミッション・ポリシーに照らし，評価し点数化します。
	志願理由書	○学びに対する意欲，目的，志向性を総合的に評価し点数化します。

②　教育学部　学校教育教員養成課程　中学校教育コース　教科教育専攻

技術教育専修	口頭試問を含む面接	○技術科教員への意欲をみます。 ○技術に関する基礎的な知識と技術的体験及び技術的思考力をみます。
	調　査　書	○理数系科目を中心に「全体の学習成績の状況」を評点化します。 ○取得資格，研究発表等の受賞，課外活動，社会的活動等を評点化します。
	推　薦　書	○面接時の参考にします。
	志願理由書	○面接時の参考にします。

③　農学部

亜熱帯地域農学科 亜熱帯農林環境科学科 地域農業工学科 亜熱帯生物資源科学科（健康栄養科学コースを除く）	小　論　文	○アドミッション・ポリシーに基づいた出題から，農学を学ぶための読解力や論理的な文章を作成する思考力・表現力を評価します。
	口頭試問を含む面接	○推薦書・調査書及び志願理由書を参考としながら，学びたい分野や意欲，将来の目標そして主体性や協調性などを評価します。また，農学部で重要となる教科・科目（数学・理科・英語に関する科目，農業関連学科枠での受験者は農業を含む）等や一般常識に関する質問を通し，農学についての理解度や関心及び基礎的な学力を評価します。
	調　査　書	○「全体の学習成績の状況」を評価し「総合的な探究の時間の記録」，「特別活動の記録」，「指導上参考となる諸事項」等を面接の際に参考にします。
	志願理由書	○学習意欲や将来の目標を評価し，面接の際に参考にします。
	推　薦　書	○面接の際に参考とします。

④　教育学部　学校教育教員養成課程　中学校教育コース　教科教育専攻（英語重視）

英語教育専修	面接（英語）	○学校教員として必要な思考力・判断力・表現力及び英語教育に対する意欲・関心・適性をみます。 ○英語によるコミュニケーション能力，志望理由，将来への展望等をみます。
	調査書	○「全体の学習成績の状況」を評点化します。
	推薦書	○高校３年間の主体的な活動や能動的な学びが集約された資料として，面接の重要な資料とします。
	志願理由書	○志望動機・将来計画・長所・特技・自己アピール等を示す資料として，面接の重要な資料とします。

（２）合否判定基準

①　全学部の基本的な基準

○個別学力検査等の成績の総合得点により，上位から順次合格者とします。
○個別学力検査等のいずれか１科目（実技検査，小論文，面接等を含む）でも欠席又は０点の者については，不合格とします。

②　学部ごとの基準

１）国際地域創造学部

国際地域創造学科	○小論文，面接及び提出書類（調査書等）と合わせて総合的に判断し判定します。

２）教育学部（学校教育教員養成課程　中学校教育コース　教科教育専攻）

技術教育専修	○面接（口頭試問を含む）及び調査書を総合的に判定します。
英語教育専修（英語重視）	○面接（英語で行う）及び調査書を総合的に判定します。

３）農学部

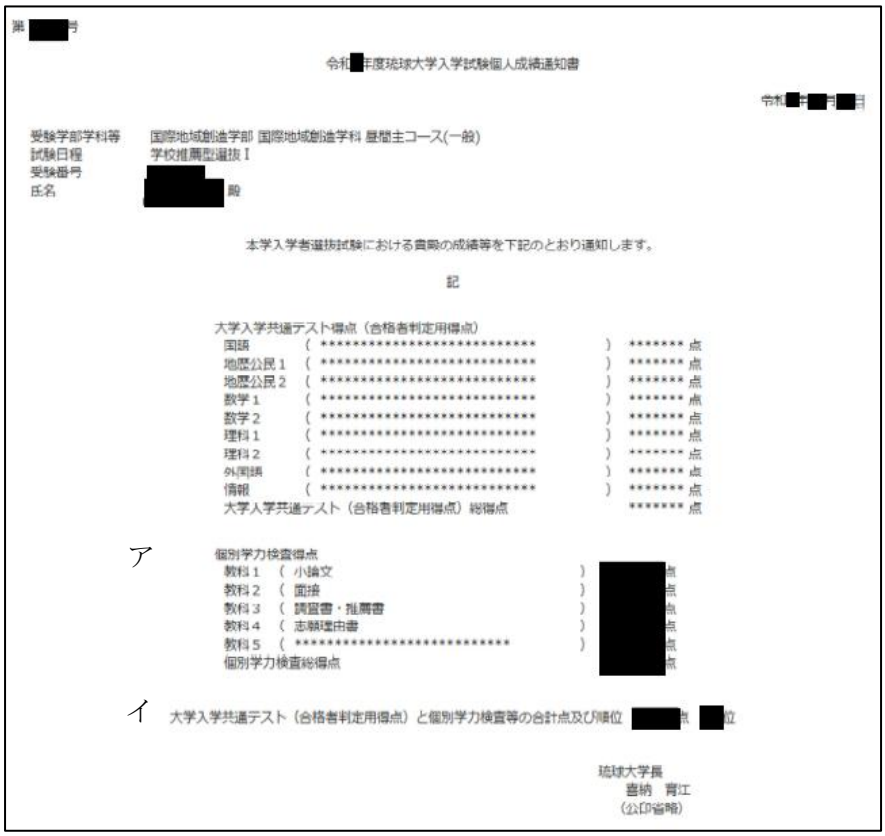
亜熱帯地域農学科 亜熱帯農林環境科学科 地域農業工学科 亜熱帯生物資源科学科 （健康栄養科学コースを除く）	○個別学力検査等の成績の総合得点（学生募集要項に記載された配点に基づく総合得点）により，上位から順次合格者とします。 ○総合得点が同点の場合は，次の順序に従って順位付けを行います。 １．口頭試問を含む面接の得点上位者 ２．小論文の得点上位者

（３）試験成績開示

令和９年度学校推薦型選抜Ⅰの個人成績を，インターネット出願時に試験成績開示を希望した方に開示します。申請方法，開示内容及び開示方法は以下のとおりです。出願期間後に開示請求登録を行うことはできませんので，ご注意ください。

①　開示請求者	成績開示希望者（受験者本人）。代理人請求は認めません。
②　開示内容	ア．個別学力検査等の得点 イ．総合得点及び順位
③　申請方法 出願手続き時に同時申請	インターネット出願時に個人情報登録画面の「入試成績の開示請求」欄で「希望する」を選択してください。
④　開示期間	令和９年５月１日（土）１０：００～６月３０日（水）１７：００ ※開示期間外は閲覧できません。
⑤　開示手数料	１選抜ごとに６５０円を徴収します。 入学検定料と併せてお支払いください。
⑥　開示方法	・本学ホームページ（入試情報サイト）個人成績開示サイトより開示します。「氏名」，「受験番号」，インターネット出願時の「セキュリティコード」を入力のうえ閲覧できます。 ※成績開示までの間，「受験番号」，インターネット出願時の「セキュリティコード」の管理にはご注意ください。 ※郵送はしません。

個人成績開示サイト開示イメージ



第[redacted]号

令和[redacted]年度琉球大学入学試験個人成績通知書

令和[redacted]年[redacted]月[redacted]日

受験学部学科等　国際地域創造学部 国際地域創造学科 昼間主コース(一般)
試験日程　学校推薦型選抜Ⅰ
受験番号　[redacted]
氏名　[redacted] 殿

本学入学者選抜試験における貴殿の成績等を下記のとおり通知します。

記

大学入学共通テスト得点（合格者判定用得点）

国語	（ ********** ）	******* 点
地歴公民１	（ ********** ）	******* 点
地歴公民２	（ ********** ）	******* 点
数学１	（ ********** ）	******* 点
数学２	（ ********** ）	******* 点
理科１	（ ********** ）	******* 点
理科２	（ ********** ）	******* 点
外国語	（ ********** ）	******* 点
情報	（ ********** ）	******* 点
大学入学共通テスト（合格者判定用得点）総得点		******* 点

ア

個別学力検査得点

教科１	（ 小論文 ）	[redacted]点
教科２	（ 面接 ）	[redacted]点
教科３	（ 調査書・推薦書 ）	[redacted]点
教科４	（ 志願理由書 ）	[redacted]点
教科５	（ ********** ）	[redacted]点
個別学力検査総得点		[redacted]点

イ　大学入学共通テスト（合格者判定用得点）と個別学力検査等の合計点及び順位　[redacted]点　[redacted]位

琉球大学長
喜納　育江
（公印省略）

【開示内容】
ア．個別学力検査等の得点

イ．総合得点及び順位

○参考情報

ノートパソコン等の必携について

本学では，高度情報化社会において情報通信技術の活用能力を有する人材を育成すること，情報通信技術を活用し様々な授業方法やメディアを利用した教育を実践すること，各種配布物や提出物のペーパーレス化を推進することなどを目的として，ノートパソコン等を必携としております。

ノートパソコン等の性能などについては，本学ホームページに掲載しておりますので，必ずご確認ください。

なお，条件を満たすノートパソコン等を既にお持ちの方は，新たに購入する必要はありません。

【URL】https://www.u-ryukyu.ac.jp/campuslife/curriculum/pc-hikkei/

また，推奨するスペックを満たすパソコンは
琉球大学生活協同組合でも販売・サポートしています。

【琉球大学生活協同組合URL】
https://coop.kyushu-bauc.or.jp/ryudai-coop/newlife/

大学生協ホームページ
＜二次元コード＞

学生寮（千原寮）への入寮申し込みについて

学生寮(千原寮)への入寮を希望する者は，「令和9年度琉球大学千原(せんばる)寮入寮者募集案内」(以下「入寮者募集案内」という。)を確認し，所定の入寮申請期間内に入寮申請を行ってください(詳細については，「入寮者募集案内」をご覧ください。)

(1)「入寮者募集案内(令和9年1月初旬発行予定)」の確認方法

①本学の学生生活支援情報ホームページの「学生寮」(https://slsi.skr.u-ryukyu.ac.jp/gksien/)から確認できます。

②寮務係(学寮事務室)で直接受け取ることができます。

③郵便による送付をご希望の場合は，返信用レターパック(請求者の郵便番号，住所，氏名を明記したもの)を同封して請求してください。

【請求先】 琉球大学学生部学生支援課 寮務係(学寮事務室)	〒903－0129 沖縄県中頭郡西原町字千原59番地 電話　098－895－8101･8133

(2)入寮申請期間

令和9年2月 10 日(水)～2月 19 日(金)※期限厳守

※選抜区分によっては，入学手続の直後や出願時期(受験前)に入寮申請を行う必要がございます。
出願期間，入学手続期間，入寮申請期間を必ずご確認ください。

琉球大学生活協同組合(消費生活協同組合法に基づく団体)によるお知らせ

琉球大学生協では，入学試験及び入学準備に伴う各種支援(教科書教材，パソコン等の学習教材，食生活，アパート･マンション等の紹介)を行っており，生協の資料を希望する入学志願者には，各種資料を送付しております。各種資料に関する請求は以下の方法により申請してください。

(1)本学のインターネット出願時に資料請求する

インターネット出願時に「個人情報入力」の「大学生協への情報提供確認」において「資料送付を希望します」を選択してください。

(2)琉球大学生協のホームページから資料請求する

下記URL，二次元コードより資料請求が可能です。ホームページでは資料請求以外にも生協の加入手続き方法，パソコン等の学習教材等についてもご紹介しております。

【琉球大学生活協同組合URL】https://coop.kyushu-bauc.or.jp/ryudai-coop/newlife/

※本ページ内上部に掲載の二次元コードよりアクセス可能です。

(3)電話で資料請求する：下記までお問い合わせください。

琉球大学 生活協同組合	電話　098－895－2620 (9:00～17:00)　土日祝日を除く

出願書類等一覧

高等学校等から取り寄せる書類		
1	調査書 高等学校等の長が作成し，厳封したものを提出すること。	全員
本学様式指定の書類		
2	推薦書（Ａ４サイズ）	全員
3	志願理由書（Ａ４サイズ）	全員
インターネット出願サイトから印刷する書類		
4	出願確認票（Ａ４サイズ）	全員
5	宛名ラベル（Ａ４サイズ） 出願書類等提出用封筒角形２号に貼り付けること。	全員
その他		
6	資格取得等を証明する資料 資料はすべてＡ４サイズに拡大又は縮小コピーして提出すること。	（英語重視） 教育学部　学校教育教員養成課程 中学校教育コース　教科教育専攻 英語教育専修

【出願書類等の記入上の注意】

記入に当たっては，本募集要項を熟読し，以下の事項に注意して記入してください。

1．記入は黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用してください。Wordで作成する場合は，体裁・様式の変更は行わないでください。
2．通称・略字等は使用せず，漢字は楷書で，数字は算用数字で正確かつ丁寧に記入してください。
3．「※印の欄」（受験番号欄，出欠欄等）は記入しないでください。
4．記入不備がある場合は，受理できませんので注意してください。
5．インターネット出願登録を行い，入学検定料を支払いした後の記載内容の変更は認めません。
6．インターネット出願登録を行い，入学検定料を支払いした後に，本人及び保護者の連絡先，住所を変更した場合は，直ちに本学学生部入試課（電話098－895－8141）に連絡してください。

※出願書類の印刷について

出願書類の印刷はA4サイズで行い，モノクロ，カラーどちらでもかまいません。また，印刷用紙は普通紙でかまいません。なお，出願書類が2ページ以上ある場合は，両面印刷してください。やむを得ず片面印刷する場合は，クリップで留めてください。ホチキス止めはしないでください。